

1 都市計画協会会長賞を受賞しました

平成29年11月16日に盛岡市で開催された都市計画全国大会において、本市の立地適正化計画策定が、都市計画に関して優れた計画立案を行ったものとして、公益財団法人都市計画協会より、都市計画協会会長賞を受賞しました。

1 内容

都市計画全国大会とは、全国の都市計画やまちづくりに携わる関係者が一堂に会し、我が国の都市をめぐるトピックや課題について、事例発表や意見交換を行うことを目的に、公益財団法人都市計画協会が主催して毎年開催されている大会です。

大会では、都市計画に関して優れた計画立案を行ったものや都市計画事業の実施について優れた工夫、又は、顕著な実績を残した市町村を表彰することとしており、盛南開発による交流拠点づくりが評価された盛岡市、オガールプロジェクトによる公民連携手法のまちづくりが評価された紫波町と並び、本市の立地適正化計画の策定によるまちづくりを評価いただき、協会会長賞として、表彰いただいたものです。なお、盛岡市、紫波町は既に実施済みの事業に対して表彰されましたが、花巻市においては、今後行われるまちづくりの計画策定について評価され受賞いたしました。

都市計画全国大会の開催は、岩手県では、昭和53年に盛岡市で開催されて以来40年ぶりの開催となり、11月16日・17日の二日間にわたって開催されました。大会では、東日本大震災を踏まえた防災対策を一つのテーマとした事例発表や幅広い議論が展開されたほか、17日には現地調査として、内陸部1コース、沿岸部2コースの計3コースが設定され、まちづくりに取り組む県内市町村の現地視察が実施されました。

2 第69回都市計画全国大会（岩手県開催）各賞受賞者

《都市計画協会会長賞》

- ・花巻市（立地適正化計画の策定によるまちづくり）
- ・盛岡市（盛南開発による北東北の交流拠点づくり）
- ・紫波町（公民連携手法を導入したまちづくり：オガールプロジェクト）

《都市計画協会会長特別賞》

東日本大震災津波からの復興まちづくりとして、沿岸9市町村を特別表彰。

陸前高田市、大船渡市、釜石市、大槌町、山田町、宮古市、岩泉町、野田村、久慈市

《土地区画整理阿部功労賞》

土地区画整理事業の推進に貢献された個人を、毎年、都市計画全国大会にて表彰。

今大会受賞者10名（元自治体職員）

《公園緑地折下（おりしも）功労賞》

公園緑地行政等の推進に貢献された個人を、毎年、都市計画全国大会にて表彰。

今大会受賞者5名（元自治体職員）

3 立地適正化計画について

立地適正化計画は国土交通省が提唱する「コンパクト・プラス・ネットワーク」の実現を図るための計画で、人口減少・財政問題・交通問題を抱える都市が、持続可能なまちづくりを進めるため

策定される計画で、当市では平成28年6月1日に東北で初めて、全国でも3番目に同計画を発表しました。

今後は、同計画に基づき国からの支援を受けながら、総合病院や図書館の移転支援や整備、まちなかにおける寛ぎと交流の創出拠点としての広場整備などを実施する予定です。



<担当 建設部 都市政策課・都市再生室 24-2111 内線565>